

会議概要

日 時	2023年 6 月30日（金）15時30分から18時まで
場 所	博覧会協会ATC12階会議室H+WEB
委員出席者 （順不同、敬称略）	高橋儀平[東洋大学 名誉教授]、三星昭宏[近畿大学理工学部 名誉教授]、内田敬[大阪公立大学大学院工学研究科 教授]、石塚裕子[東北福祉大学総合マネジメント学部産業福祉マネジメント学科 教授]、柳原崇男[近畿大学理工学部社会環境工学科 准教授]、室崎千重[奈良女子大学生活環境学部住環境学科 准教授]、小尾隆一[社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 常務理事]、六條友聡[ちゅうぶ 理事]、鈴木千春[障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議 運営委員]、渡部安世[特定非営利活動法人兵庫県難聴者福祉協会 バリアフリー部長]、吉川ひとみ[アクセス関西ネットワーク]、西村秀樹[滋賀県視覚障害者福祉協会]、岸本慶子[自立生活夢宙センター交通アクセス担当]、海老澤弥生[きんきビジョンサポート]、伊良原淳也[関西STS連絡会 代表]、堀篤子[ちゅうぶ障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議 スタッフ交通部会担当]、橋口亜希子[橋口亜希子個人事務所 代表]、中村香子[障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議]、矢倉紀[大阪盲ろう者友の会 代表理事]
検討対象施設	大催事場
検討テーマ	①客席 ②エレベーター ③トイレ ④カームダウン／クールダウンスペース

主なご意見

- ・車いす席の数が少ない。最上段と平土間部分にしかない上に、平土間部分の車いす席は、運用上、主催者の判断で使用できないことが多い。垂直方向の選択肢が少ない。サイトラインが100%確保できなくても、車いす席の増設を検討してほしい。
- ・車いす席が最上段に7席しかないが、ガイドラインを守るべき主催者が守っていないことにならないか。
- ・平土間部分の車いす席のすぐ後ろの客席のサイトラインは確保できているか。また、2列に配置しているが、一列が望ましい。
- ・ヒアリンググループが使用できる車いす席も整備するべき。高齢化で今後ヒアリンググループを必要とする人も増えると思う。
- ・センターステージにもヒアリンググループを設置するべき。また、増設も検討してほしい。
- ・ヒアリンググループを必要とするお客さんが、知らずに一般の席に座ってしまうのもったいない。
- ・サイトラインが120cmで検討されており高い。以前の検討会では110cmで検討していた。
- ・イベントでの情報提供方法、モニターの設置位置など情報保障に関する分科会も開催してほしい。
- ・親子席が2カ所あるので、どちらかをセンサリールームとして活用できないか。
- ・VIP席のアクセシビリティも確認しておく必要がある。
- ・介助犬の居場所も検討しておく必要がある。

- ・ 2階のエレベーターホールとバリアフリートイレの入口が近接しており、それぞれの待ち行列で通路をふさいでしまわないか。
- ・ VIP用のエレベーターを活用して、2階の下手側（北側）にアプローチできないか。
- ・ エレベーターは、袖壁なし・ガラス張りか。点字が読めない視覚障がい者も押したことが分かるボタンの仕様になっているか。

- ・これまでオールジェンダートイレの必要性を議論してきたのに大催事場で整備されていない。[オールジェンダートイレは必要。](#)
- ・見えにくい困りごとがある人のためにも、[異性介護が必要な人もバリアフリートイレを使用することを周知するなど、情報提供や周知することを担保していただきたい。](#)
- ・楽屋部分のトイレにも介護ベッドなどを設置すべき。
- ・[広めの便房も検討してほしい。](#) 開き戸では無理だが、[引き戸なら小型の車いす使用者も使用できる。](#)
- ・ベビーカー使用者がバリアフリートイレを使用することも想定されるので、バリアフリートイレが混雑するのではないかと。車いす使用者以外も使用しているが、[本当にバリアフリートイレが必要な人を優先するよう周知が必要](#)ではないか。
- ・[2階のバリアフリートイレだけでもガイドライン推奨以上の1,800ミリメートルの介護ベッドを設置できないか。](#)
- ・バリアフリートイレが4カ所しかない大変混雑するのではないかと。
- ・[オストメイト対応に合わせてフィッティングボードも設置すべき。](#)
- ・男女トイレの案内や機能分散について、分かりやすく案内してほしい。
- ・トイレの便座にかぶせる使い捨ての紙やトイレットペーパーに浸す消毒液などを付けてほしい。

- ・手すりを設置するなど、車いす使用者でもベンチの利用がしやすいようにしてほしい。
- ・カーテンを取り付けるのであれば、引いた状態で支障のない位置として、スムーズに利用できるか確認してほしい。
- ・出入口は、引戸としてほしい。
- ・カームダウンスペース以外で休めるようなベンチ等があるとよい。
- ・調光可能な照明としてほしい。
- ・扇風機の設置を検討してほしい。
- ・葉を飲む場合などに必要となるので、自動販売機や冷水器を設置してほしい。

大催事場

- ・ 車いす使用者の目線の高さ110センチメートル、前列の客の身長は175センチメートルでサイトラインを再検証する。
- ・ 平土間部分の車いす席が運営上の都合で使用できないことにならないよう催事・運営の担当とも情報共有する。
- ・ 平土間部分は、ガイドラインの必要席数分、国際シンボルマークを表示するなど、誰が見ても車いす使用者のスペースであることが分かるようにする。

- ・オールジェンダートイレが整備可能な場所がないか引き続き検討する。

- ・以前の検討会で遮音性に期待して開き戸で検討していたが、どちらか一方の部屋を引き戸にできるか検討する。
- ・ガイドラインに基づき調光を検討する。
- ・休憩スペースとして、多目的室が空いていれば利用することも可能だが、避難に支障ない通路にベンチを置くなどの対応は催事チームに申し送りする。

垂直方向の選択肢が少ない。車いす席が最上段に7席しかない。増設を検討してほしい。

オールジェンダー
トイレは必要。

本当にバリア
フリートイレ
が必要な人を
優先するよう
周知が必要。

広めの便房も検討してほしい。引き戸なら小型の車いす使用者も使用できる。

オストメイト対応
に合わせてフィッ
ティングボードも
設置すべき。

センターステージにもヒ
ループを設置するべき。

ヒアリンググループが使用できる車いす席も整備すべき。

エレベーターホール
とバリアフリーとい
ふ、それぞれの待ち
行列で通路をふさい
でしまわないか。

1,800 ミリ
メートルの介
護ベッドを設
置できないか。

調光可能な照明、扇風機、自動販売機、冷水器を設置してほしい。

出入口は、引戸
としてほしい。

車いす使用者でも
利用しやすいベン
チにしてほしい。

その他

- ・リングに設置するエスカレーターの速度について、前回の検討会で分速20メートルとすることを検討したが、メーカーとの協議の結果、高低差12メートルでの実績がなく、安全性が確認できていないことから、今回は一般的な分速30メートルで整備する。

